

診察担当表

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表

対象期間：2017年12月1日～12月31日

予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来診察時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	第1診察室 小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	直海 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)
		第2診察室 佐々木 (消化器内科)	小佐野 (内科)	佐野 (循環器内科)	佐々木 (消化器内科)	小佐野 (内科)	小橋 (呼吸器内科)
		第3診察室 加藤 (循環器内科)	米田 (呼吸器内科)	-	-	奥田 (呼吸器外科)	直海 (呼吸器内科)
		第4診察室	-	-	-	浅野 (呼吸器内科)	-
専門外来	禁煙外来	毎週火曜 午前		米田 (呼吸器内科)			
	セカンドオピニオン外来	毎週火曜 午後		齊藤 (呼吸器内科)		※完全予約制	
	病理外来	毎週金曜 午後		堤 (病理診断科)		※完全予約制	

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。

休診日：日曜・祝日

急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。

須ヶ口クリニック 外来診察担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	外来診察時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	米田 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	米田 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	休診
夕方	外来診察時間 17:00～19:30 (受付17:00～19:00)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	

休診日：土曜・日曜・祝日

※年末年始のご案内

12月29日(金)～1月3日(水)は、はるひ呼吸器病院・須ヶ口クリニックともに休診となります。なお、救急対応は行っておりますので、急な発熱・喘息発作等のときは、はるひ呼吸器病院へお問い合わせください。

面会時間

平日	2A・3A病棟	13:00～20:00
	3B病棟	15:00～20:00
土曜・日曜・祝日		13:00～20:00

※患者さまの症状により、面会時間を調整させていただく場合がございますのでご了承ください。

無料送迎車時刻表

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶ口クリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
8:20	発	9:15	発
9:35	発	10:40	発
11:00	発	12:00	発

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前：はるひ呼吸器病院正面玄関 あしがるバス バス停

須ヶ口クリニック前：須ヶ口クリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅：西春駅 西口 ロータリー内

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

発行日：2017年11月25日 発行：医療法人清須呼吸器疾患研究会



医療法人清須呼吸器疾患研究会

はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2
電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097



Kiyosu
Respiratory
Medical
Hospital

清須の息吹12月号

2017年
月号
Vol.18

2A スタッフステーション
Staff Station



呼吸ケア教室

11月16日(木)に呼吸ケア教室を開催しました。今回の呼吸ケア教室では、青木理学療法士が「COPD体操」をテーマに講演しました。講義では、リハビリ室で患者さまと一緒に、呼吸を意識しながらCOPD体操をしました。無理をせず、自分のペースで呼吸を整えながら、体を動かすことが大切であるという事をお伝えし、ご自宅でもできるCOPD体操をご紹介しました。

次回日時

◎2017年12月21日(木) 15:00～15:30

テーマ：「問質性肺炎ってどんな病気？」

講師：小橋医局長

◎2018年1月18日(木) 15:00～15:30

テーマ：「COPDにおける生活の工夫」

講師：慢性呼吸器疾患認定看護師 西村主任

どなたでも参加可能です。

参加希望の方は当日直接会場(1F売店横 多目的室)にお越しください。



法人の話 第18回「看護部」

看護部の理念

「患者さまを全人的に理解し、安心できる看護を実践します。」

看護部の方針

「①呼吸器疾患専門病院であることを認識し、自己研鑽に努めます。」

「②他部門と連携し、患者さま中心のチーム医療を実践します。」

当院は、外来から病棟を含め82名（兼任・非常勤含む）の看護師と9名の看護補助・ヘルパーが働いています。

当院の一般病棟は、7対1入院基本料を確保しており、患者さまに対して手厚い看護を提供しています。また、療養病棟では療養病棟入院基本料1（20対1）の看護体制をとっています。

看護方式は、プライマリーナーシングを採用しており、手術や術後管理、呼吸器疾患の急性増悪など急性期医療から療養病棟や在宅医療までシームレスな看護の提供を可能にしています。また、慢性呼吸器疾患認定看護師が中心となりRST（呼吸サポートチーム）活動により、呼吸器ケアの標準化と勉強会開催による呼吸器ケアのレベルアップを図っています。120床という規模であることからスタッフ間のコミュニケーションも図りやすく、多様な医療スタッフが専門性を発揮し、業務分担をしつつも互いに連携・補完し合い、チーム医療の提供に繋がっています。

私たち医療従事者は「患者さまの立場に立った、良質な医療」を追求し業務を行っています。その為に当院の看護部では呼吸器疾患専門病院として、患者さまの権利を尊重し、安心して満足・信頼できる看護サービスを提供できる確かな知識と技術を身に付け、人としても成長していける「自立した看護師」の育成を目指しています。

患者さまの一番身近にいる存在として寄り添っていきたく思っております。

院内で気になる事やお困りのことがありましたら、お気軽にお声かけください。



市民公開講座「肺がんってどんな病気？」

11月18日（土）はるひ呼吸器病院にて第3回市民公開講座を行いました。今回の講座は、「肺がんってどんな病気？—増え続ける肺がん患者—」をテーマに、当院の齊藤院長が講演をしました。多くの方にご参加いただき、会場は満席となりました。

講座では、がんの解説の他に、がんの早期発見の方法、肺がんと喫煙の関係、肺がん治療の効果についてなどのお話がありました。最後の質疑応答では、多くの参加者より、実生活での肺がん予防に関する質問などが挙がりました。参加者の積極的な質問により、質疑応答は予定時間を超え1時間に及び行われました。

参加者からは、「齊藤院長のお話が分かりやすかった」「肺がんは怖い病気であり、早期発見することが大切である」等の感想を頂きました。

齊藤院長は、はるひ呼吸器病院・須ヶ口クリニックで外来診察を行っています。また、はるひ呼吸器病院では、病気の早期発見のため、人間ドックも行っています。お気軽に総合受付、またはお電話にてお問い合わせください。



齊藤院長がテレビ出演しました♪



《テレビ愛知「サンデージャーナル」放送》

11月26日にテレビ愛知「データで解析！サンデージャーナル」に齊藤院長が出演しました。番組は、「寒～い冬」は要注意！？本当に怖い！「肺炎」の脅威に迫る」をテーマに、いまや「がん」・「心疾患」に次いで、日本人の死因第3位となっている「肺炎」について放送されました。

本格的な冬を迎えると、風邪をひいて「肺炎」にかかる患者さまも増加します。「肺炎」で亡くなる人が増えている理由とは？「高齢者」は特に要注意！「誤嚥性肺炎」の怖さとは？について、番組が解析しました。

齊藤院長は、「マイコプラズマ肺炎」の症状の解説や、そのような症状があったら早めに医療機関に受診するように説明しました。

尾張呼吸器疾患カンファレンスを行いました！

11月26日にはるひ呼吸器病院5階会議室にて、「第4回 尾張呼吸器疾患カンファレンス」を行いました。

「尾張呼吸器疾患カンファレンス」は、呼吸器内科・内科・耳鼻咽喉科の医師への情報提供を目的として開催されている会です。

昨年度から引き続き当院で行われました。特別講演Ⅰとして長崎大学大学院医歯薬学総合研究科の福岡教授の講演、特別講演Ⅱとして福井大学 高エネルギー医学研究センターの伊藤特命教授に講演いただきました。

その後は、参加いただきました近隣医療機関の医師の方と共に、症例検討会と質疑応答を行いました。当院では、呼吸器疾患診療の発信地を目指し、医療機関の皆さまや地域住民の方に情報発信をおこなってまいります。

Q&A プライマリーナーシングって何？

プライマリーナーシングとは、患者さまの入院から退院までを一人の看護師が担当する看護方式、つまり患者さま一人に対して一人の看護師が担当として一貫して看護を行うことを指します。

この看護方式により、看護師が患者さまの状態、体調の変化にいち早く気づくことができ、きめ細やかな看護が可能になります。また、担当看護師との信頼関係が築きやすいため、患者さまのご相談や意見をより詳細に聞き取らせて頂くことができ、その後の看護に活かすことができます。

もちろん、担当看護師も24時間院内で勤務しているわけではありません。その場合は別の看護師が看護にあたらせて頂きますが、その場合でも担当看護師が患者さまの状態を鑑みて立案した看護計画に基づいて看護を行う為、担当看護師の勤務時間外でも引き続いて一貫した看護が可能です。

当院でもプライマリーナーシング方式を採用しており、患者さまに対する一貫した看護体制によって入院中だけでなく、退院後の在宅医療や転院までスムーズな看護を行っています。

当院の看護体制に関してなにかご質問がある際はお気軽に病棟ナースステーションまでお声掛けください。

今月の一品

鮭の和風ハーブ焼き

<材料>		1人分
鮭		1切れ(80~100g)
酒		少々
しょうゆ		小さじ1
大葉		1枚
ゆず		輪切りスライス2枚
いりごま		少々
こしょう		少々



<作り方>

- ① ビニール袋に、鮭、酒、しょうゆを入れ、軽くもみ15分ほど置き下味をつける。
- ② 天板にオープンシートを敷き、①の鮭を並べ、鮭の上に大葉をちぎりはりつける。
- ③ ②の上にゆずをのせ、上からいりごまをかける。
- ④ 220~240℃のオーブンで、13~15分焼く。
- ⑤ こしょうをふる。

<豆知識>

鮭は、良質なタンパク質、豊富なビタミン類、鉄分、DHAやEPAなどのオメガ3脂肪酸、アスタキサンチンなど健康に良い成分がたくさん含まれています。

「スーパーフード」とも呼ばれ、健康にも美容にもよく、多くの栄養を効率よく摂れるので、献立に困ったとき鮭をつかってみてはいかがでしょうか？